

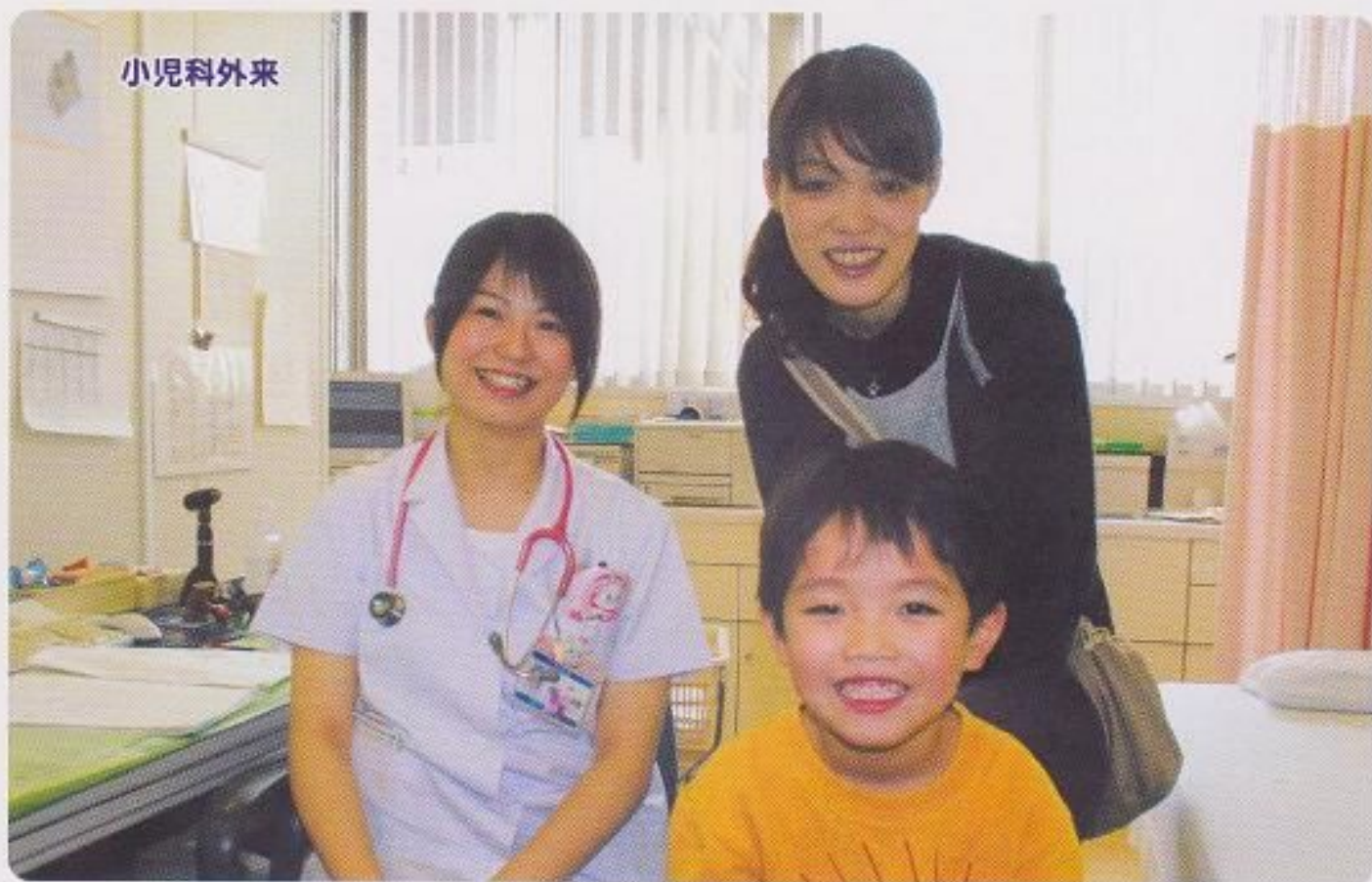
舟入病院 だより

平成21年 3月
(2009年)

第 2 号

編集・発行………
広島市立舟入病院
〒730-0844 広島市中区舟入幸町14-11
TEL 082-232-6195 FAX 082-232-6156
HP 市のホームページ(<http://www.city.hiroshima.jp/>)から入れます

小児科外来



病院からのごあいさつ

当院は、長い期間、内科と小児科の夜間・休日診療で市民に知られてきましたが、医療環境の変化に伴い、内科の夜間・休日診療が広島市民病院に移管されて、病院としての生き残りをかけた新しい対応を求められています。

病院経営の基幹である内科では、平成18年(2006年)12月、当院で長年続けられてきた成人の夜間・休日診療が廃止され、平日昼の外來診療に力を注ぐことになりました。ただし、平日午後6時から午後9時まで(受付は午後8時まで)は、通常の診療時間帯では受診が難しい方を対象として一般診療

を行っています。また、呼吸器、消化器、血液、循環器では優秀なスタッフを揃えており、これらの外來、入院診療にも力を注ぐ方針です。

小児科領域では、小児救急医療拠点病院として、夜間、休日診療はこれまでどおり継続し、更に充実していきます。また、小児心療科を有するメリットを活かし、小児を総合的に診察できる施設として整備していきます。

外科領域では、成人外科で、消化器外科専門医を中心に当院の特徴である急性腹症、ヘルニア短期滞在治療のほか、胃、大腸、肝胆膵の悪性腫瘍手

術にも力を入れていきたいと考えています。小児外科領域では、急性腹症、そけいヘルニアのほか、呼吸器、泌尿器手術にも力を入れています。

市内、近郊の各病院のすみ分けが進んでいる現在、今後、当院に求められる医療は何かということをごこれまでの反省を踏まえながら検討し、市民の方々や他の医療機関のご期待に沿えるようにしたいと思っています。



市川病院長

診療科紹介

外科・小児外科



津村部長

外科では、腹部腫瘍、外科感染症、呼吸器外科、肝・胆道・膵臓疾患・大腸・直腸疾患などの診療をしています。特にヘルニアや胆のう、緩和ケアに力を入れています。



■そけい・腹壁ヘルニア

そけいヘルニア(脱腸)は、本来ならお腹の中にあるはずの小腸などが、ももの付け根の筋膜から皮膚の下に出て膨らぶ病気です。40歳以上から患者数が増加し、80%以上は男性。日本に約14万人いると推定されています。

そけい部ではなく、お腹にできるヘルニアを腹壁ヘルニアといいます。手術や外傷など何らかの理由で腹壁の筋膜に弱い部分ができると、その場所から腹腔内臓器(腸、大網その他)が皮下まで出てきてしまいます。

舟入病院では、「ヘルニアセンター」を開設し、短期の入院治療を行っています。成人の方では1泊~4泊程度の入院です。小児の方では1泊2日の入院が安全です。

金曜日に入院して、日曜日に退院される方が多いようです。デスクワークであれば月曜日から復帰できます。比較的体を使う仕事の場合でも、経過に問題がなければ3~4日後から再開できるでしょう。

■胆のう(胆石症)

胆のうは肝臓の下に少し埋まってはりついているような袋状の臓器です。肝臓で作られた胆汁を十二指腸へ送り出し食物の消化を助けます。

胆石症とは、胆のうの中で胆汁が結晶を作り石となってしまう病気です。激しい痛みは行き場のなくなった胆汁の中で細菌が繁殖して化膿することによって生じます。

舟入病院では、主に腹腔鏡(ビデオカメラ)による胆のう摘出術を導入しています。手術による傷が小さく、回復が早いので、手術翌日から食事ができます。

■緩和ケア

緩和ケアとは、生命を脅かす疾患に伴う心身の痛みや療養場所など、患者さんや家族の方々が直面するさまざまな問題に対して援助する医療のことです。

舟入病院では、ホスピスとは異なり、症状がごく初期の方に対して、短期入院による緩和ケアを行っています。

麻酔科 (ペインクリニック)



佐々木部長

手術時の麻酔のほか、重症患者の治療やペインクリニックも担当しています。

4階病棟には高度治療室(HCU室)があり、呼吸不全や多臓器不全など重篤な患者さんの全身管理を行っています。

2階外来では、種々の原因により出現する痛みを和らげることを主眼にペインクリニックを開設しています。痛みは身体の危機や異常を知らせる重要なサインですが、適切な程度を超えると体にとって有害なものになります。

当科では、症状によって薬の種類や投与方法を細かく選択しながら、神経ブロック療法や理学療法なども併用して除痛を図り、患者さんの生活の質の向上を目指します。

内科



山木戸副院長

平日の午前8時半~11時と午後0時半~3時の間受け付けているほか、夕方の午後5時半~8時の間も受け付けています。昼間働いてる方や学生の方が、仕事や学業に支障を来すことなく受診できます。

これらの一般外来のほか、次のような専門外来なども行っています。

●睡眠呼吸障害専門外来

睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠中に何度も呼吸が止まり、ぐっすり寝ることができない病気です。予約による一泊入院(水曜夕方~木曜朝)で終夜睡眠ポリグラフィ検査を行い、診断を行っています。二週間後に結果を説明し、治療方針を決めます。

●喘息外来

それぞれの患者様に合った治療法を選び、喘息死を防ぐことはもちろん、喘息にかかっている方と同じような日常生活や運動ができることを目指して、治療を行っています。

●高血圧専門外来

当院では、病歴や生活習慣の問診を十分に行い、必要に応じて血液検査、レントゲン、心電図、心エコーなどの検査を追加し、それぞれの方に適した食事・運動療法、薬物療法を行います。

●ピロリ菌除菌外来

ピロリ菌は、胃の中で生息するらせん状の細菌です。胃潰瘍などの胃の病気に深く関わっていることが明らかになっています。

当科でも、この度、新たにピロリ菌除菌外来を開設しました。潰瘍を繰り返している方は、一度ご相談ください。

看護科紹介



平松総看護師長

私たちは、看護の仕事を通して地域の皆さまのお役に立ちたいと心から願っています。すべての方に対して温もりのある看護を提供し「舟入病院に来てよかった」と言ってもらえるよう、がんばってまいります。

6F 病棟 (主に内科の患者様)

安全で安心できる医療看護を提供することが私たちの使命です。

病棟には、テーブルや畳・テレビ・給茶器を完備したデイルームがあり、患者様や面会の方がリラックスして過ごせるようになっています。

病室からは、美しい天満川を見渡すことができ、昼夜とも非常に眺めがよく、皆様から好評をいただいています。



原本看護師長

5F 病棟 (主に小児科の患者様)

入院されたお子様の安全を守り、ご家族の方が安心して入院生活を過ごしていただけるように、笑顔で接することを心がけています。

お子様やお子様の成長を喜びとされているご家族の気持ちを大切にして、季節に応じたディスプレイや行事に取り組んでいます。



室井看護師長

4F 病棟 (主に外科の患者様)

4階病棟には、一般病室とHCUがあり、HCUでは高度医療機器を備え、子どもから大人まで重症患者様の治療・看護を行っています。

手術は、ヘルニア・虫垂炎・胆石症などが中心で、予約手術から夜間の緊急手術まで、安全で安心できる治療・看護を提供しています。



上原看護師長

3F 手術室

医師・看護師の良好なチームワークとコミュニケーション、そして職員が仕事に誇りを持ち、生き生きと働くことができる環境こそが、患者様に安全で安楽な、安心できる看護を提供できる源と確信し、日々の研さんに努めています。

知識・技術の向上のため、研修会や勉強会も積極的に開催しています。



桜原看護師長

1F 外来

平日昼間の一般診療、土曜日・日曜日・祝日昼間の小児科救急診療、毎日夜間の小児科救急診療、平日夕方の内科一般診療、年末年始救急診療といった特殊な診療体制の中、病院の理念に従い「すべての患者様に心のこもった温かい看護を行う」ことを目標に掲げ、笑顔で患者様に接するよう心がけています。



窪田看護師長

●外来受付時間 (外来患者様駐車場無料)

内 科	月 ~ 金	8:30~11:00	12:30~15:00	17:30~20:00
精神科 (小児心療科)	月 水 金 火 木	8:30~11:00 8:30~11:00	12:30~15:00	
※精神科(小児心療科)は電話で予約(082-232-6195)のうえご来院ください。再診の方の診療時間は17:00までとなっています。				
小 児 科	月 ~ 金 土 日 祝	8:30~11:00 24時間(救急)	12:30~15:00	17:30~翌朝8:30(救急)
※小児科は上記受付時間以外でも救急診療は受け付けています。				
外 小 児 外 科	月 ~ 金	8:30~11:00		
皮 膚 科	水		12:30~16:00	
麻 酔 科 (ペインクリニック)	月 水 金	8:30~11:00		
耳 鼻 咽 喉 科	土(盆は休診)			19:00~22:30(救急)



投書箱から



舟入病院では、皆様のご意見やご要望に素早く対応するため、1階ロビーや病棟に投書箱「あなたのひとこと」を設置しています。その中から、いくつかを紹介します。

(要望) 外来患者だけでなく、お見舞に来た人も駐車料金を無料にしてほしい。

(回答) お見舞に来られた方の駐車料金は、30分まで無料、以後30分ごとに150円をいただいています。付き添いが必要であると認められた場合は、減免の制度がありますので、事務室にご相談ください。

(要望) 入院食にアレルギー成分の表示をしてほしい。

(回答) 配慮に間に合わなくなるため行

っていませんが、アレルギーの患者様には、禁止食品を確認し、使用しないよう配慮しています。子ども食についても、看護師に相談していただければ、患者様に適した食事を提供します。

(お礼) 青森からの旅行中、娘がおう吐し、夜中に慌てて受診しましたが、とても優しく丁寧に診てもらいました。広島に来て本当によかったと思いました。

(お礼) 救急車で運ばれ、緊急手術を受

けましたが、医師も看護師も親切でした。病気になるのは嫌ですが、また舟入病院に入院したい気持ちです。

投書箱「あなたのひとこと」は1階ロビーに2箇所、4・5・6階の各病棟に1箇所ずつ設置しています。

病院に関することに限らず、広島市政全般に関することについてもご意見をお聞かせください。

中学生が職場体験学習

市内の中学校では、進路を考えるための総合学習として、いろいろな事業所に向いて職業を体験する職場体験学習を実施しています。

舟入病院でも、病院という職場を詳しく知ってもらうため、毎年、中学生を積極的に受け入れています。

1月27日から3日間、観音中学校の生徒3名が舟入病院を訪れ、外来をはじめ薬剤科、検査科、放射線科、事務室などで職場を体験しました。生徒たちは、働くことの厳しさややりがいなどを、肌で感じる事ができたようです。

「将来病院で働きたいと思っていますが、患者さんに頼りにされている職員の方を見て、ますますその思いは強まりました」と背戸夏美さん。皆さんが医師や看護師として、舟入病院に帰ってこられることを期待しています。



- 広島駅より 広島電鉄 江波ゆき 舟入本町電停下車
バス 八丁堀経由 観音マリーナホップゆき
または広島西飛行場ゆき 新観音橋東バス停下車
- 横川駅より 広島電鉄 江波ゆき 舟入本町電停下車
- 西広島駅より 広島電鉄 土橋電停で江波ゆきに乗り換え
舟入本町電停下車
- バス 大学病院ゆき 新観音橋東バス停下車